













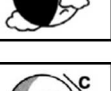
# 江戸川区 中小企業の景況




調査対象 製造業 195 社 小売業 86 社  
 サービス業 70 社 建設業 59 社  
 調査方法 面接聴取法  
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会  
 分析作成 (株) サーベイリサーチセンター




2020年1～3月期 (2020年3月上旬調査)

	大きく上昇	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降	大きく下降
							
	好調 ←		普通		→ 不調		
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下

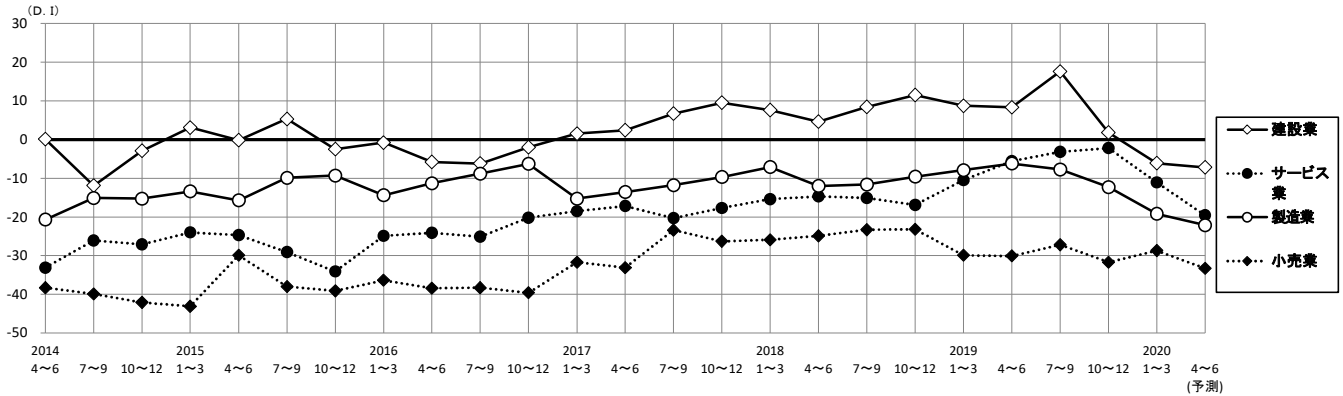
製造業	前期		業況は悪化傾向をさらに強めて推移しました。売上額と受注残はともに減少を大きく強め、収益も減少幅がかなり拡大しました。価格面では、販売価格は横這いで推移し、原材料価格も前期並の上昇幅が続きました。
	今期		来期の業況は悪化幅が多少拡大すると見込んでいますが、売上額、受注残、収益はともに今期並の減少・減益幅が続くと予想しています。
	来期		

小売業	前期		業況は悪化幅が幾分縮小しました。売上額はかなり改善しましたが、収益は前期並の減少幅が続きました。価格面では、販売価格は大幅に後退し減少の兆しが現れてきました。仕入価格は上昇がかなり弱まりました。
	今期		来期の業況は再び悪化幅が拡大すると見込んでいます。売上額と収益は幾分減少を強めると予想しています。
	来期		

サービス業	前期		業況は良化の兆しが見え始めたものの再び悪化傾向を強めて推移しました。売上額と収益はともに減少を大幅に強めました。価格面では、料金価格と材料価格はともに上昇が幾分弱まりました。
	今期		来期の業況は悪化幅がさらに拡大すると見えています。売上額も減少傾向がかなり強まり、収益も減少幅が多少拡大すると予想しています。
	来期		

建設業	前期		業況は2016年10～12月期以来13期ぶりに悪化に転じました。売上額は増加傾向がさらに弱まり、受注残と施工高は減少に転じました。収益は減少幅がかなり拡大しました。価格面では、請負価格は下降から上昇に転じ、材料価格は上昇傾向が若干弱まりました。
	今期		来期の業況は今期同様の悪化幅で推移すると見込まれています。売上額は減少に転じ、受注残、施工高、収益はともに減少を強めると予想しています。
	来期		

## 江戸川区の中小企業／業種別景況の推移



【過去5年間の業況D.I.の推移】 ※(D.I.=「増加回答値」-「減少回答値」)

	2014			2015			2016			2017			2018			2019			2020						
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	4~6 (予測)					
製造業	-20.7	-15.1	-15.3	-13.4	-15.7	-9.9	-9.3	-14.4	-11.3	-8.8	-6.3	-15.3	-13.6	-11.8	-9.7	-7.1	-12.0	-11.6	-9.6	-7.9	-6.2	-7.7	-12.3	-19.2	-22.1
小売業	-38.3	-39.9	-42.1	-43.1	-29.9	-38.0	-39.1	-36.4	-38.4	-38.3	-39.6	-31.7	-33.1	-23.4	-26.3	-25.9	-24.9	-23.3	-23.2	-29.9	-30.1	-27.2	-31.7	-28.7	-33.3
サービス業	-33.1	-26.1	-27.1	-24.0	-24.7	-29.1	-34.1	-24.9	-24.1	-25.1	-20.2	-18.5	-17.2	-20.3	-17.7	-15.4	-14.7	-15.1	-16.9	-10.5	-5.6	-3.2	-2.2	-11.1	-19.6
建設業	0.1	-11.9	-2.9	3.1	-0.2	5.3	-2.5	-0.8	-5.8	-6.2	-2.0	1.5	2.4	6.7	9.5	7.6	4.6	8.4	11.5	8.7	8.3	17.6	1.8	-6.1	-7.2

## 経営者から寄せられた声（2020年1~3月）

### 【景況全般について】

- 概ね良好だったが、コロナウイルスの影響が今後大きく出てきそうなので心配。(製造業)
- コロナウイルスによる影響は今のところ出ていないが、この先の動向を注視している。(建設業)
- 新型コロナウイルスの影響で売り上げ見込みが立たず、危険な状態。全てがストップしている。(情報通信業)
- お客はコロナウイルスが報道されるようになり手控えている様子。今後どうなるか心配。(医療、福祉)

### 【経営上の課題について】

- テレワークに向けた取り組み。(卸売業、小売業)
- 新型コロナウイルスの影響で心身ともまわっている。現場がいつ止まるか心配している。(建設業)
- 本人または従業員が感染しないことを第一に考えたいが、在宅業務等は業種柄とても難しい状況。(学術研究、専門・技術サービス業)
- 広報活動のほか学校カリキュラムの充実、学納金の見直しなど。(教育、学習支援業)

### 【受注・売上・単価・仕事量について】

- コロナウイルスの影響は大きく、輸出がほぼゼロになってしまった。(製造業)
- 装置の製造なので、まだコロナウイルスの影響はでない。(製造業)
- 新型コロナウイルスで、受注が激減。(卸売業、小売業)
- 2月決算を増収増益で無事終了だが、3月は主たる業務のイベント関連がコロナウイルスの影響でほぼ全減となり、対前年比70%ダウンとなった。(サービス業)

### 【経営改善等に向けての取組み】

- メーカーが下方修正により設備投資を控えるかもしれないので、今のうちに無理してでも多くの受注をしている。(製造業)
- 新商品開発。時代の流れであるIoTとAIの研究を行っている。(情報通信業)
- インフラ点検や補修計画を主体とした事業を見直し、災害関連の調査・計画系の事業を増やす。(学術研究、専門・技術サービス業)

## 江戸川区の企業倒産動向（2020年1~3月）

### 江戸川区の企業倒産動向

(単位：件・百万円)

2020年1~3月期の江戸川区の倒産件数は、前期比100.0%増の24件（前期12件）、負債総額は同269.4%増の21億98百万円（同5億95百万円）でした。

業種別にみると、件数では卸売業と建設業がともに7件で最も多くなりました。負債総額は卸売業が17億15百万円で最も多く、次いで建設業が1億83百万円でした。

	前年同期 2019年1~3月		前期 2019年10~12月		今期 2020年1~3月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	0	0	4	80	1	10
卸売業	1	10	1	20	7	1,715
小売業	1	1	3	30	2	36
サービス業	1	10	1	10	3	100
建設業	4	100	3	455	7	183
不動産業	0	0	0	0	1	14
情報通信業・運輸業	1	70	0	0	1	20
宿泊業、飲食サービス業	0	0	0	0	1	20
その他	0	0	0	0	1	100
合計	8	191	12	595	24	2,198

江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525(直通) FAX:03-5662-0812